

ぎかいのトビラ



【特集】市民インタビュー

誰もが安心して暮らせるまちに

犯罪を起こさない社会づくりのための心遣い

羽村市更生保護女性会



【特集】

市議会タウンミーティング

みんなで考えよう！

はむらのミライ2026

No.154

令和8年(2026年)
5月1日発行
(通巻263号)

●市民インタビュー	P 2	●議案の議決結果	P12
●タウンミーティング	P 4	●市政について問う	
●令和8年度予算審査	P 6	《一般質問》	P14
●審議した主な議案		●議会活動報告	P23
市長提出議案	P10		

誰

もが安心して暮らせるまちに

犯罪を起こさない社会づくりのための心遣い

羽村市更生保護女性会

市内には、さまざまな活動を通じて市民の暮らしを支えている方が大勢いらっしゃいます。議会として、そのような方々の活動を知り、また市民の皆さんにもご紹介しながら、議会の役割を考えていきたいと思えます。今回は文教厚生委員会が担当しました。

【表紙の写真】

(上) 更生保護女性会の皆さん

(令和8年2月撮影)

(下) タウンミーティング (P4) の様子



はむら市民と産業のまつりでは、ホゴちゃん(更生保護マスコットキャラクター)と一緒にPR活動をしています

「更生保護」とは、罪を償い、再出発しようとする人たちの立ち直りを導き、助け、再び犯罪や非行に陥るのを防ぐ仕組みのことを言います。「羽村市更生保護女性会」は、地域の犯罪や非行防止の啓発活動等を通じ、明るい社会づくりのために活動するボランティア団体です。

どのような会ですか？

雨倉 千代美さん(会長)



地域の犯罪や非行を防止し、誰もが安心して暮らせる社会づくりを目指して活動する全国規模のボランティア団体です。歴史は古く、羽村市では30年以上前に「羽村市更生保護婦人会」として発足し、現在は50代から80代までの63名の会員が活動しています。

入会の経緯を教えてください

鈴木 多美子さん(副会長)



同居していた義母が保護司であったことから、もとも活動を身近に感じていました。入会したいと思っていたとき、声をかけてもらいました。

大野 幸枝さん(副会長)



会員からの勧誘がきっかけです。当初は内容が分からず一度お断りしましたが、リーフレットやホームページで活動内容

を見て興味が湧き、共感して入会しました。

中村 多佳子さん



大野さんと一緒に入会しました。川崎東地区では会員が少なく、活動範囲を広げたいということなので、知人から勧誘されたことがきっかけです。

平井 敏子さん



民生委員を終えた後、サークル仲間から誘われ、自分のためにもなるかな、と思いき、最初はできる範囲で手伝えればという気持ちでの入会でした。

活動内容を教えてください

鈴木 市内保育園の年長の子供たち約300人を対象にした「もうすぐ1年生」という事業を行っています。ゆとりぎの大ホールを使って開催し、校長先生の話や、福生警察署の方から交通安全の話や聞くことで、子供たちが4月から楽しく、安心して学校に行けるようなお手伝いをしています。

雨倉 他には「社会を明るくする運動」として、保護司会と協力した駅頭広報活動、「はむら市民と産業のまつり」に参加し、市民の皆様と交流を図っています。

また、会のベストを新たに作成し、登下校や夕方の見守りも始めました。近所の人などの身



会員が発案したベストを着用し、イベント時でも一目で分かる存在になっています

近な存在が愛情をもって接することで、子供たちが将来、明るい社会を作る大人に育ってくれることを期待しています。

やりがいは何ですか？

平井 視察研修ですね。普段は行くことができない矯正施設や保護観察所などを見学し、自己研鑽に繋がっています。研修での学びを、地域の子供たちへ日々の声かけ等を通して、お返ししています。



年に1回、会員全員を対象とした視察研修を行っています(東京地方検察庁立川支部にて)

大野 「もうすぐ1年生」に大きなやりがいを感じています。企画したイベントに園児たちが楽しく参加し、笑顔で過ごす様子に触れることが何よりの励みとなっています。保護者や先生だけでなく、地

域の方々も子供たちを見守っていることが通じたら嬉しいです。

この活動は自分たちが担っているという責任と使命感を持ちながら、子供たちのために続けていきたいと思っています。

中村 私は、会の活動を通じて普段の生活では出会えない人たちと知り合い、関係が広がっていくことも大きな魅力だと感じています。地域とのつながりや人との交流が生まれることで、自身の世界が広がり、「この会に入って良かった」と実感しています。

今後の課題や展望は？

雨倉 会員の高齢化と会員数の減少です。かつては約100名いた会員も現在は63名となり、年齢層も高くなっていることから、新たな担い手の確保が重要な課題となっています。

今後の展望としては、市民に広く存在を知ってもらうことに重点を置きたいと考えています。そのうえで、若い世代を含めた会員の拡大を進め、これまで先輩方が築いてきた活動を継続しながら、今後は新たな取組も模索していきたいです。

インタビューを終えて

更生保護女性会の皆さんが「犯罪を生まない社会づくり」を目指し、地域の中で子どもたちや住民を温かく見守りながら活動されていることを知りました。こうした活動が市民の皆様にも広く知られ、地域のつながりが更に広がっていくことを期待しています。

お忙しいところご協力いただき、
ありがとうございました。

羽村市更生保護女性会

- ※**会員** 63人
- ※**主な活動** 「社会を明るくする運動」への参加、「もうすぐ1年生」の主催など
- ※**活動場所** プリモホールゆとりぎ他
- ※**任期** 1期2年
- ※**担当課** 羽村市福祉健康部社会福祉課
042-555-1111(内線112)



羽村市議会タウンミーティング

みんなで考えよう！はむらのミライ 2026

3月29日、プリモホールゆとろぎにて、タウンミーティングを開催しました。

市民の皆さまのご意見を伺うとともに、市政への理解と議会を身近に感じていただくことを目的とした企画です。

オープニングでは、「オカリナサークル」あんだんて」の皆さまに演奏を披露いただきました。その後、議会報告とグループワークを実施しました。



議会報告

羽村市の現状と今後

議会報告は2部構成とし、第一部は「羽村市議会の紹介」、第二部は「羽村市の現状と今後」と題して、議会の概要や市の現状・今後などについて説明しました。

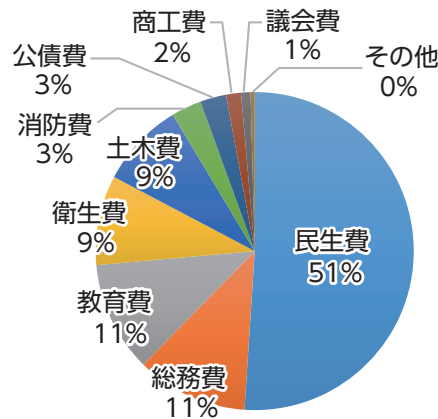
第一部「羽村市議会の紹介」では、「住民の代表機関」としての役割を説明しました。また、議会が発案・実施した新たな取組の例として、都立羽村高等学校の生徒との意見交換会である「ハム市議トーク会」を紹介しました。

第二部「羽村市の現状と今後」では、限られた時間の中で市政の基本的なポイントを押さえられるよう、主に次の点を説明しました。

【人口】第六次羽村市長期総合計画に記載されている将来人口推計について

【財政】令和8年度予算の中身について

【取組】「羽村市公共施設等総合管理計画」や「羽村市公共施設再配置構想」（たたき台 ver.2）について



令和8年度一般会計予算・歳出の構成



まちづくりに関するグループ

【皆さまからのご意見】

- ・羽村駅東口のトイレが汚い。市の玄関口なので、即座に対応するか清掃を徹底すべき。
- ・道路整備が不十分。更なる自転車専用レーンやナビマークの設置を。
- ・実は、羽村は自然が少ない。桜や根がらみ前水田を残し、活用すべき。
- ・羽村駅西口の歴史や環境を重視して、区画整理ではなく現道を生かしたまちづくりを進めるべき。
- ・観光施策として、多摩川サイクリングロードや浅間神社までのトレイルランを積極的に利用すべきでは。

グループワークでは、テーマごとにグループに分かれ、市民の皆様とディスカッションをし、発表を行いました。

グループワーク

「みんなで考えよう！」

はむらのミライ

福祉・子育て・教育に関するグループ

【皆さまからのご意見】

- ・バス停で「はむらん」の一部運行取り止めを知った。市民が納得できるような説明やお知らせをすべき。
- ・介護サービスの種類や活用方法が複雑でよく分からない。理解しやすいような工夫をすべきであり、対応してくれる職員によって知識等が変わらないよう、研修等をすべき。
- ・統廃合で通学時間が長くなるなら、通学路などハード面の整備を。
- ・教職員の人員不足は承知しているが、子供目線での適正な人数体制を考えてほしい。



タウンミーティングを終えて

グループディスカッションでは、羽村の未来をより良くしたいと願う市民の皆さまの声に触れ、まちへの深い愛情と期待をあらためて感じました。

伺ったご意見を今後の市政に生かしていくこと、また今後も周知や開催方法に工夫を重ねながら、より多くの皆さまに親しみを持っていただける場となるよう、努めます。

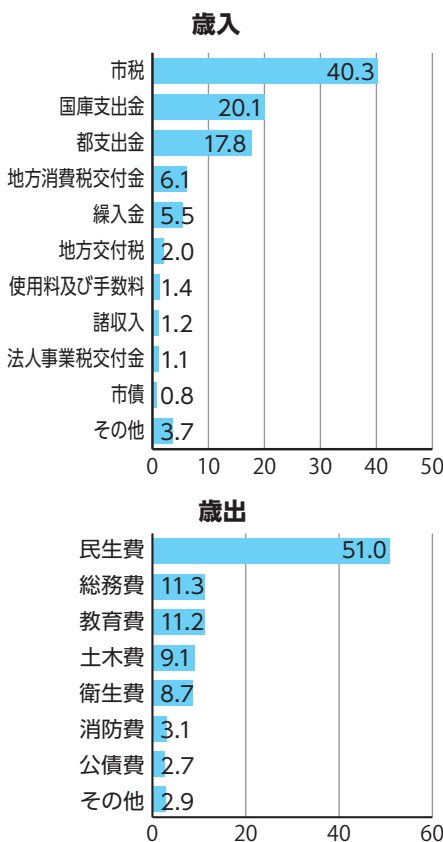


■令和8年度当初予算

会計区分	会計名	当初予算額	前年度との差	
			金額	割合
一般会計	一般会計	268億6,400万円	+8億3,500万円	3.2% ↑
特別会計	国民健康保険事業会計	56億2,910万円	+6,280万円	1.1% ↑
	後期高齢者医療会計	18億140万円	+1億5,130万円	9.2% ↑
	介護保険事業会計	45億5,800万円	+5,930万円	1.3% ↑
	羽村駅西口土地区画整理事業会計	18億9,460万円	+4,050万円	2.2% ↑
公営企業会計	水道事業会計	17億4,116万円	-1億126万円	5.5% ↓
	下水道事業会計	19億3,123万円	+1億2,119万円	6.7% ↑

※水道・下水道事業会計は、「収益的支出」と「資本的支出」を合計し、予算額としています。
 ※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

一般会計予算の割合 (%)



3月16日～18日に、一般会計等予算審査特別委員会を開催し、令和8年度予算について審査しました。
 介護保険事業会計を除くすべての会計で質疑が行われ、一般会計、国民健康保険事業会計、羽村駅西口土地区画整理事業会計では討論がありました。
 採決の結果、すべての新年度予算を可決すべきものと決定し、本会議最終日に、この審査結果を報告しました。本会議では、すべての会計を原案のとおり可決しました。
 委員会での主な質疑と討論を紹介します。

何に使う？「みんなのお金」
 3日間の予算委員会で議員が審査！



のぞいてみよう
 議員の質疑



一般会計

歳入

- Q** 市民所得の動向は。
A 令和7年1月から8月までの現金給与総額は、東京都調査で2.7%、全国調査で2.8%増加しており、堅調に推移している。
- Q** 固定資産税の算定として、家屋の新築増築分と償却資産の状況は。
A 新築増築家屋は171棟の見込み。償却資産は上位50社へのアンケート調査やヒアリングに基づき、計上した。
- Q** 地方揮発油譲与税の減収分を補填するため、国は交付金を創設した。市の収入への実質的な影響は。
A 影響はない。
- Q** ふるさと納税の新たな施策は。
A 市内飲食店等で使用できる電子クーポンを返礼品とする「現地決済型ふるさと納税」を開始する。

歳出

行政運営

Q インターネットを利用し、いつでも市税等のWEB口座振替申込みができる受付サービスを開始する。周知への努力は。

A 納税の封筒に受付サービスのサイトに つながるQRコードを貼り付ける等の取組を考えている。

Q 第六次羽村市長期総合計画の後期基本計画の策定を行うが、公共施設再配置構想との関連性は。

A 前期基本計画に引き続き、公共施設の運営について、自治体運営の方針の中で掲載する。



第六次羽村市長期総合計画

くらし

Q 事業者物価高騰緊急対策助成事業の周知や申請手続きの方法は。

A 4月上旬に受付を開始し、広報はむら等で周知する。受付は紙での申請もしくはLOGOフォームを使用する。

Q 令和8年度の防犯カメラ設置台数と1台あたりの設置費用は。

A 4台を予定している。設置費等を含め、平均で約80万円である。

Q 都市計画マスタープランの改定の中で、今後のむらんや代替公共交通機関への調査や検討は。

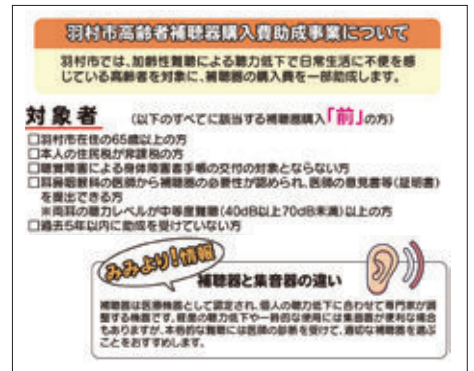
A 改定するマスタープランの方針を踏まえ、適時策定する地域公共交通計画の中で検討する。

福祉

Q 重層的支援体制整備事業において専門的な人材を確保する予定は。

A 福祉の専門的経験のある会計年度任用職員1名を任用する。
Q 聞こえのコミュニケーション事業の予算が増額した理由は。

ここをPick Up !!



聞こえのコミュニケーション事業(羽村市高齢者補聴器購入助成事業)パンフレットより一部引用

A 令和7年度は9か月間で25件の予算であったが、令和8年度は年間を通して実施することから、50件の予算としたため。

子ども・子育て

Q 児童館コデイネーターの報酬が、約50万円増額した理由は。

A 児童館における中高生の居場所づくりに関する研修を行うため。

Q 乳児等通園支援事業について、保護者が支払う利用料は。

A 都の補助を活用するので、無料。

Q 変更したファーストバースデーサポート事業の内容は。

A 第1子は6万円、第2子は7万円など、出生順位に応じた金額設定に変更し、給付する。

教育

Q 図書館の雑誌購読料が増えている。タイトル数の変化は。

A 増額は雑誌代金の高騰によるもの。令和7年度の120タイトルを下回らないように努めていく。

Q 医療的ケア児への適切な支援のため、新たに策定するガイドラインの策定期と研修対象者は。

A 令和8年度中を予定。市立学校の教職員が対象となる。

Q 私立学校に通う児童・生徒も学校給食費無償化の対象とする考えは。

A 未実施であり、現時点で新たに対象とするかは答えできない。

Q 部活動地域展開団体補助金が大幅に増額している。保護者負担が軽減すると考えてよいか。

A 負担軽減につながる。

Q 地域連携による子供の創造力を育むクリエイティブ体験事業を開始するが、対象者と参加費用は。

A コンサートやミュージカル等、子供の体験活動の機会を創出する取組であるため、子供が対象だが、保護者等一般の観覧も受け入れ、無償で実施する。



委員の討論(一般会計)

反対 問題点をもつ予算

日本共産党

物価高対策、街路灯のLED化推進など評価できる施策がある一方、羽村駅西口土地区画整理事業を進める7億8000万円余の支出、国民健康保険税の値上げをまねく9000万円余の支出減少など問題を持つ予算であり、賛成できない。

賛成 着実な事業の推進を期待

公明党

子育て支援や福祉、防災、デジタル化など、市民生活を支える施策が盛り込まれた予算となっている。公共施設の課題などには丁寧な対応を求め、着実な事業の推進に期待し、賛成。

賛成 住民要望に沿った施策

市民ネットワーク

ボトルtoボトルなどの脱炭素対策や、学校トイレの洋式化など教育環境の改善が進むことを評価する。物価高騰対策では、上下水道料金の減免や給食の無償化など、住民要望に沿った施策であり、評価する。

賛成 脱炭素化・物価高騰対策を評価

つながる力

街路照明灯や公共建築物の照明のLED化、ボトルtoボトルなど「脱炭素化の実現に向けた投資」を加えたことを高く評価する。水道基本料金や下水道基本使用料の減額など、物価高騰対策にも対応した予算であり、賛成。

賛成 今と未来を見据えた取組

新政会

子供や教育、安心して暮らせるまちづくり、地域経済への配慮など、羽村の今と未来を見据えた取組が盛り込まれている。安全・安心の充実に含め、限られた財源を効果的に活用し、着実に健全な市政運営を求め、賛成。

賛成 財源を工夫し効率的に配分している

令和かがやき

限られた財源を工夫し効率的に配分されていた。重層的支援体制整備、中高生の居場所づくり、児童発達支援センターとの連携などを高く評価する。懸念材料もあり、予算の執行には慎重で急な変化に即座に対応することを求め賛成とする。

賛成 長期総合計画に沿った予算

羽村市議会都民ファーストの会

電子クーポンを返礼品とするふるさと納税や、ゆとりぎ小ホール照明機器更新、羽村市史本編下巻の刊行など、第六次羽村市長期総合計画に沿った予算と認められる。今後も着実に市民福祉の向上を図ることを要望し、賛成する。

賛成 子供たちへの投資を評価

双葉会

国や東京都の補助金等を効果的に活用しながら、将来を担う子供たちへの投資が着実に進められている点は評価する。市民に夢や希望を与え、幸福を実感できるまちづくりに資する積極的な施策展開を期待する。

特別会計

国民健康保険事業会計

- Q 資格確認書の送付方法は。
- A マイナ保険証を保持していない方に、自動的に送付する。
- Q 令和16年度までの赤字解消を目標としているが、予定通りか。

委員の討論(国保会計)

反対 保険税軽減策の継続を

日本共産党

所得が低い人がほとんどの国民健康保険税は他保険と比べ2倍の負担となっており、今回も全体として7・3%の値上げとなる。市は国に制度の抜本改善を求めるとともに、実現までは保険税軽減策を継続する必要がある。

賛成 医療費適正化等の取組を

新国会

市に対して、持続可能な国民健康保険制度の実現を国へ求めていること、今後の保険税率改定にあたっては加入者の生活への影響に十分配慮すること、更なる医療費の適正化に取り組むことを要望し、賛成。

- A 予定通りだが、子ども・子育て支援納付金制度の開始等により、状況が変わっている。遅くとも、令和18年度までの解消を見込んでいる。

後期高齢者医療会計

- Q 後期高齢者医療健康診査の目標受診率は。
- A 63%である。

羽村駅西口土地区画整理事業会計

- Q 工事箇所の安全対策にどう取り組むのか。
- A 令和8年度は8か所の工事を予定している。工事範囲と生活範囲の境界をしっかりと分け、安全対策等を講じる。
- Q 補助金の分配率は。
- A 予算編成時点で東京都等から明確な答えが得られず、堅く見積もり、7割で設定をした。

- Q 羽村駅周辺のまちづくりに向けた具体的な取組は。
- A 懇談会の開催、各種団体との意見交換会、アンケート調査を実施予定である。その後、聴取した意見の分析・整理を行い、事業終了後のソフト面について、まちづ

委員の討論(西口会計)

くりビジョンを策定する。

反対 財政等への影響の熟考を

令和かがやき

期間・規模・資金計画の見直しが必要と考える。社会経済情勢の変化が著しく、市民生活も物価高で大変厳しい中、市長には市の財政、市民への影響を熟考し、英断を以て見直しの道筋を定めることを求め、反対。

反対 計画を見直すべき

世論

事業開始から23年。市費負担220億円のうち、103億円、47%を使いながら移転は228棟で実施率は24%。事業費は倍増している。道路整備の土地を住民から取り上げる面整備は認められず、計画を見直すべき。

賛成 適切な予算である

新国会

令和8年度予算は、生活再建を最優先に据え、着実な事業推進と整備効果の早期発現、将来価値の創出を図る内容。ポストSDGsの視点も踏まえ、厳しい財政状況の中でも優先順位を明確にした適切な予算として賛成する。

- Q 令和8年度予算を見込んだこれまでの事業の進捗率の状況は。
- A 令和6年度までは決算、令和7年度・8年度は予算で算出すると、総事業費は188億5000万円、43・2%。移転棟数は272棟で28%である。

公営企業会計

水道事業会計

- Q 東京都と締結する、暫定分水の協定内容は。
- A 不測の事態に備え、都から分水を受けることができるよう、毎年度締結している。

下水道事業会計

- Q 多摩川上流域域維持管理負担金が令和7年度から1億1000万円増額している理由は。
- A 東京都から改定率40・16%の単価改定が示された。この単価を反映したためである。

※内容は要約してあります。詳細は会議録でご覧いただけます。会議録は議会終了後2か月程度でできあがりです。
※インターネットで会議録をご覧になる場合は、「羽村市議会」→「会議録の検索と閲覧」→「令和8年」→「一般会計等予算審査特別委員会」

議案審議

市長提出議案

羽村市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

国民健康保険税の税率などを改定しました

【主な内容】

国民健康保険税の適正化を図ることを目的とした保険税率の改定並びに税制改正により新設された子ども・子育て支援納付金分の税率等を規定するため、条例の一部を改正する。

(1) 国民健康保険税率等の改定
(2) 子ども・子育て支援納付金分 国民健康保険税率等の新設

(3) 国民健康保険税の課税限度額の見直し

(4) 国民健康保険税の軽減措置の拡大

【施行日】 令和8年4月1日
【議決結果】 原案可決

質疑

Q 全体の値上がり率が7・3%となっている。東京都は令和18年度に保険料水準の完全統一を予定しているが、今後、何%の改定を行っていくと考えているか。

A 2年に1度、同程度の改定をしていく予定である。

討論

反対 被保険者に所得の低い方が多い国民健康保険税の税率を引き上げるものであり、反対。

賛成 健全な国民健康保険制度の運営のために、引上げはやむを得ないものであると考え、賛成。

(新政会)

■第1回臨時会（2月）に市長から提出された議案は、条例に関する議案4件、補正予算案6件、専決処分の報告1件、あわせて11件を可決・承認しました。

■第1回定例会（3月）に市長から提出された議案は、新年度予算案7件（6〜9ページ）のほかに、条例に関する議案14件、補正予算案8件、その他の議案5件、あわせて34件を可決しました。

■審査した陳情5件は、1件が採択、1件が不採択、3件は趣旨採択となりました。
主な議案の概要は次のとおりです。

※内容は要約しています。
詳細はインターネット録画中継をご覧ください。

2月2日、3月10日、
3月26日をご覧ください



羽村市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例

事業者が「ごども誰でも通園制度」の給付を受けられるよう、運営の基準を定めました

【主な内容】

令和7年度に制度化された「乳児等通園支援事業」が、令和8年度から新たに給付化されることに伴い、事業者が給付を受けるため

に、子ども・子育て支援法に基づく確認を行う基準となる条例を制定する。

【施行日】 令和8年4月1日

【議決結果】 原案可決

羽村市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

内閣府令に合わせ、条例の文言を一部改正します

【主な内容】

「乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準の一部を改正する内閣府令」の施行に伴い、条例を一部改正する。

【議決結果】 原案可決

質疑

Q 改正による変化は。

A これまでは、年齢区分ごとに利用定員を設定していた。改正により年齢区分がなくなり、柔軟な受入れが可能となる。

市道第2002号線電線共同溝整備事業に関する業務委託契約について

羽村駅前中央通りの無電柱化へ、委託契約を結びます

【主な内容】

市道第2002号線電線共同溝整備事業に関する業務を委託するため契約を締結する。

【契約の目的】 市道第2002号線電線共同溝整備事業に関する業務委託

【契約の方法】 随意契約

【契約金額】 5億836万5000円

【契約の相手方】 公益財団法人東京都道路整備保全公社

【委託期間】 令和8年3月16日から令和11年3月31日まで

【議決結果】 原案可決

質疑

Q 工事の箇所は児童の通学路にもなっている。工事を行う時間帯と安全対策は。

A 基本的には、昼間の時間帯に工事を実施する。通常の工事同様、周知等に努めていく。

令和7年度羽村市一般会計補正予算(第11号)

スイミングセンターのプール工事等を計上しました

【主な内容】

歳入歳出それぞれ207万7000円を増額し、補正後の予算額を279億9999万9000円とする。

【議決結果】 原案可決

質疑

Q 25mプールの循環ポンプ修繕の工事期間と再開時期は。

A 工事期間は2〜2か月半程度を見込んでいます。工事時期に合わせて再開時期も変動する。

Q 循環ポンプの故障は予測できなかったのか。

A 令和8年度に更新予定であった。設置から12年が経過しており、6月に実施した業者点検では異常なかった。

第1回臨時会(2月)の議決結果

■全会一致となった市長提出議案

件名	議決結果
専決処分の承認を求めることについて〔令和7年度羽村市一般会計補正予算(第8号)・令和8年1月20日専決〕	原案承認
職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
羽村市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例	
羽村市長等の給料等に関する条例の一部を改正する条例	
議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	
令和7年度羽村市一般会計補正予算(第9号)	
令和7年度羽村市国民健康保険事業会計補正予算(第2号)	
令和7年度羽村市介護保険事業会計補正予算(第3号)	
令和7年度羽村市福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業会計補正予算(第2号)	
令和7年度羽村市水道事業会計補正予算(第3号)	
令和7年度羽村市下水道事業会計補正予算(第2号)	

第1回定例会(3月)の議決結果

■令和8年度当初予算 → P6～9

件名	会派名(数字は人数)									本会議での議決結果
	新	公	令	共	ネ	都	世	つ	双	
羽村市一般会計予算	(5)	(4)	(2)	(2)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	原案可決
特別会計	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
羽村市国民健康保険事業会計予算	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
羽村市後期高齢者医療会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
羽村市介護保険事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
羽村市福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業会計予算	○	○	×	×	×	○	×	○	○	
公営企業会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
羽村市水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
羽村市下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

■賛否の分かれた議案

件名	会派名(数字は人数)									本会議での議決結果
	新	公	令	共	ネ	都	世	つ	双	
羽村市国民健康保険税条例の一部を改正する条例 → P10	(5)	(4)	(2)	(2)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	原案可決
	○	○	○	×	○	○	×	○	○	

凡例

■各会派の賛否■

議案/

○…賛成

×…反対

陳情/

○…採択

×…不採択

□…趣旨採択

■会派名■

新…新政会 公…公明党 令…令和かがやき 共…日本共産党 ネ…市民ネットワーク

都…羽村市議会都民ファーストの会 世…世論 つ…つながる力 双…双葉会

■全会一致となった市長提出議案

件名	議決結果
羽村市行政手続条例の一部を改正する条例	原案可決
羽村市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	
職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	
羽村市会計年度任用職員の報酬等に関する条例の一部を改正する条例	
令和8年度における羽村市長の給料等の特例に関する条例	
羽村市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	
羽村市税賦課徴収条例及び羽村市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	
羽村市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 → P11	
羽村市介護保険条例の一部を改正する条例	
羽村市地域包括支援センター条例の一部を改正する条例	
羽村市水道事業の設置等に関する条例等の一部を改正する条例	
羽村市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例 → P11	
羽村市会計年度任用職員の報酬等に関する条例の一部を改正する条例	
令和7年度羽村市一般会計補正予算(第10号)	
令和7年度羽村市一般会計補正予算(第11号) → P11	
令和7年度羽村市国民健康保険事業会計補正予算(第3号)	
令和7年度羽村市後期高齢者医療会計補正予算(第3号)	
令和7年度羽村市介護保険事業会計補正予算(第4号)	
令和7年度羽村市水道事業会計補正予算(第4号)	
令和7年度羽村市下水道事業会計補正予算(第3号)	
令和8年度羽村市一般会計補正予算(第1号)	
市道第2002号線電線共同溝整備事業に関する業務委託契約について → P11	
東京都後期高齢者医療広域連合規約の変更について	
損害賠償額の決定及び和解について(3件)	

■陳情

件名	審査した委員会	会派名(数字は人数)									本会議での議決結果
		新	公	令	共	ネ	都	世	つ	双	
		(5)	(4)	(2)	(2)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	
横田基地での米軍によるパラシュート降下訓練の全面停止を求める陳情書	総務委員会	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	-	<input type="checkbox"/>	-	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	趣旨採択※
政党機関紙の庁舎内勧誘行為の実態調査を求める陳情書		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	×	×	<input type="checkbox"/>	×	<input type="checkbox"/>	×	採択
審査請求事案の諮問遅延に関する実態調査の実施・事務処理の迅速化、および担当職員の負担軽減措置を求める陳情		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	趣旨採択
学校統廃合に係る住民説明会音声データの不適切な廃棄に関する陳情		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	趣旨採択
羽村市水道事業における不当利得の疑義解明を求める陳情	環境まちづくり委員会	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択

※趣旨採択を求める討論と採決(採択)を求める討論があり、まず趣旨採択を諮った結果、賛成多数で趣旨採択と決定しました。

般 質 問

一般質問とは、議員が市の施策の全般について質問することです。

第1回定例会では、

3月3日、4日、5日の3日間にわたり

16人の議員が一般質問を行いました。

その要旨をお伝えします。

※原稿は、議員自身が要約し作成しています。

※答弁にある施策の内容は、3月時点のものです。



《Q》「部活じまい」に関するロードマップの策定を

《A》令和9年度末を目途に「TEAMはむら」を全面实施



野崎 和也 議員（新国会）

『部活じまい』という
視点での

部活動地域展開について

質問 「部活じまい」に関するロードマップを策定すべきでは。

教育長 令和9年度末を目途に地域クラブ活動団体「TEAMはむら」の全面实施を目指していく。

質問 市内中学校の部活動備品について、今後の取扱い方針について伺う。

教育長 部活動地域展開後の備品の扱いは、各団体や保護者の負担軽減の観点から、中学校から無償で貸与することとする。

質問 地域展開により、低所得世帯の生徒が参加できなくなる事態を避けるため



地域展開に関するパンフレット

の具体的な支援制度は。

教育長 「羽村市地域クラブ活動団体補助金」を立ち上げ、地域展開した団体の活動に要する費用の一部について、補助を行っている。

第六次

羽村市長長期総合計画の

後期基本計画策定について

質問 市民が主体的に地域づくりを行うために必要な計画であることから、行政が「やること」を並べる計画ではなく、市民と共に「まちをつくるための羅針盤」へと転換することが必要では。

市長 市民・団体・事業者と行政が、適切な役割分担の下に連携しながら、市民と将来のビジョンを共有し、共にまちづくりを進める羅針盤であると認識。この考えの下、現在、後期基本計画を策定している。



《Q》都営水道への事業統合について市の意向は

《A》事業統合による経営の広域化が必要と判断



櫻沢 裕人 議員 (新政会)

市営水道事業の将来像

質問 令和8年1月28日、市は東京都水道局長に対して、都営水道への事業統合に関する要望を行った。

要望書の提出は、市として都営水道への事業統合の意向を公に表明したもので、また、社会経済活動を維持するために水が必要不可欠である限り、健全な経営により安全な水を安定供給し続けることが、水道事業者の最も重要な責務である。様々な課題や現状を総合的に勘案し、将来にわたって安定かつ持続可能な水道サービスを市民に提供し続けるためには、経営基盤の強化が不可欠であり、都営水道との事業統合による経営の広域化が必要と判断した。事業統合には乗り越えなければならない様々な課題があり、相当程度の期間を要すると想定する。

将来を見据えた街路樹の維持管理・更新

質問 限られた人材で大量の街路樹を維持管理・更新するためには、長期的な視点に立ち、街路樹に特化した計画の策定が必要と考えるが、市の見解は。

市長 他の自治体では、「街路樹更新計画」や「街路樹マネジメント方針」などを策定していることは承知している。先進事例を参考に街路樹に関する計画について、調査・研究する。



街路樹により歩行スペースが狭くなっている歩道



《Q》スポーツセンターは改修か、建替えか、移転か

《A》現時点では明確にお答えすることは困難



中嶋 勝 議員 (公明党)

スポーツセンターの

日影規制抵触について

25年前の羽ヶ上土地区画整理事業による敷地形状の変更時に建築基準法との関係を見逃したことが原因となり、日影規制に抵触していることが判明した。

質問 今後の対応は、改修か、建替えか、それとも他の場所への移転になるのか。それぞれ予算規模と期間も含めてどうするのか。

市長 現時点では、具体的な対応策や予算規模、改修期間について、明確にお答えすることは困難である。

質問 今後、更なる代替施設の確保や広域施設利用時の支援が必要と考えるが。



日影規制に抵触していることが判明したスポーツセンター

市長 是正措置を講じるまでの間、第2ホールは落下防止対策を実施し、5月中旬を目途に貸出を再開する。

近隣自治体の体育館、都立羽村特別支援学校の体育館、加えてフレッシュランド西多摩敷地内にある体育施設の予約方法等の案内を丁寧に行っていく。

公共施設再配置について

市は、公共施設再配置構想の策定を6か月延期した。

質問 この6か月で更に意見聴取するため、市民会議やワークショップ、シンポジウム等を実施しては。

市長 今後、修正した案を公表した上で、改めて様々な方法での意見聴取を検討していく。

■その他の質問
照明LED化計画について／
災害関連死認定の規定について



《Q》施設統合後の災害時に使用する資機材の保管場所は
《A》可能な限り区域内で確保できるよう検討する



富松 崇 議員 (新政会)

公共施設再配置構想

について

質問 地域集会所施設が統合し、利用する施設が町内会・自治会のエリア外となった場合、災害発生時に使用する資機材の保管場所や一時集合場所はどうか。
市長 防災体制に影響を与えないよう、十分な配慮が必要であると認識している。防災資機材の保管場所や災害時の一時集合場所については、町内会・自治会の意向を確認し、地域集会所施設の再配置後も、活動区域内で可能な限り保管場所を確保できるよう、公有地の活用や他の公共施設との複合利用なども含めて検討する。

工事・物品購入等、

契約事務などについて

質問 業務効率化の観点からも、事業者が来庁することなく依頼・提出ができるような工夫が必要では。
市長 参考見積りについては、メールやFAXでの提出など柔軟に対応している。一部の契約事務は来訪を求めめる場合があるが、事業者の事務負担軽減について引き続き研究していく。
新たな歳入の確保について
質問 庁舎内や市内公共施設で不要となった備品などをフリーマーケットサイトで販売してはどうか。
市長 再利用の推進を図るとともに、売却による歳入の確保や廃棄コストの抑制に努める。フリーマーケットサイトの活用については、既に取り組んでいる自治体の事例を参考に、費用対効果を検証するとともに、調査・研究していく。



羽村市公共施設再配置構想 (たたき台 ver.2)

■その他の質問
防犯対策について



《Q》公共施設再配置構想策定延期。検討の深め方は
《A》多くの市民が参加しやすい意見聴取の方法を検討



浜中 順 議員 (日本共産党)

公共施設再配置構想の

策定期間の半年延期に伴い、

市民の意見を丁寧に聞き取り、使い勝手の良い施設となるよう検討を

質問 市民への意見聴取と更に検討を深める方法を、市はどう考えているか。また、施設ごとに検討する会を数多く開いては。
市長 施設ごとに意見聴取の場を設けることはせず、利用者も含め、多くの市民が参加しやすい意見聴取の方法を検討する。
質問 子供の居場所への要望が高まっている今、3館ある児童館全てを存続する検討も必要では。
市長 子供の居場所づくり



公共施設再配置構想のたたき台では廃止の方向性が示された中央児童館

は非常に大切な取組である。児童館だけではなく、既存の公共施設の活用を図り、そうした機能を市域にバランスよく配置していくことが望ましいと考えている。

羽村市水道事業を

東京都水道事業に統合するための課題について

質問 水道料金はどうか。また、羽村のおいしい水は存続できるのか。
市長 全国的にも、小規模な水道事業体は近い将来事業運営に限界が生じると言われている。都は広域水道として経営基盤の強化を図り、健全な経営を行っている。都営水道との事業統合により持続可能な水道サービスができると考えている。市の水道事業への具体的な影響は、今後、明らかになっていくと捉えている。

■その他の質問
不登校傾向の児童・生徒のための校内別室指導はどう取り組んできたか



《Q》気軽に認知症機能が確認できる仕組みの導入を

《A》まだ事例が少ない。調査・研究していく



金子 ひとみ 議員 (公明党)

認知症・※MCIは

早期対応が重要

質問 認知症は早期の気づきと対応が重要である。電話を活用し、自宅から気軽に認知機能を確認できる仕組みの導入について、市の考えは。

市長 電話による認知機能チェックは導入事例が少なく効果の把握が難しいため、先進事例を調査・研究していく。

ジェンダーギャップの解消について

兵庫県豊岡市では、人口減少対策としてジェンダーギャップ解消の取組を進めている。

質問 若者や女性が住み続



電話による脳の認知機能チェック

けたいと思えるまちづくりのため、市でも就労支援や働き方に関する施策にジェンダーギャップ解消の視点を反映させるべきでは。

市長 女性の就業継続や職場復帰の支援、ハローワークと連携したセミナーの実施などに取り組んでいる。今後市内事業者と連携し、ジェンダー平等、男女共同参画を推進する取組を進めていく。

重層的支援体制整備事業について

重層的支援体制整備事業について

質問 子ども食堂やオレシカフェ等、地域の居場所づくりの取組を、重層的支援体制整備事業の中でどう生かしていくのか。

市長 既存の地域資源は重要な基盤であると認識している。地域の居場所づくりや各団体間の交流・連携を促進する支援を実施していく。

※MCI：軽度認知障害。認知機能低下の自覚があるが、日常生活は問題なく送ることができている状態のこと。



《Q》「はむらん」土日等運行取り止めに早急なフォローを

《A》既存施策の実行で一定の支援が図られている



石居 尚郎 議員 (公明党)

移動に困難を抱える方と公共交通の在り方について

質問 「はむらん」の土日・祝日運行取り止めにに対し、他自治体を実施しているデマンド交通の検討や、羽村市が実施している障がい者のタクシー費用助成制度の対象者を高齢者等に拡充するなど、早急なフォローが必要ではないか。

市長 「はむらん」の運行に併せて、既存の施策を実施することにより、移動困難者への一定の支援が図られているものと認識している。

子どもを取り巻く支援体制の強化について

質問 「児童発達支援センター」の開設を契機として、教育・福祉・保健の連携を強化し、日野市のような包括的な支援体制を構築しては。

市長 令和8年3月6日に、社会福祉法人が運営する「児童発達支援センター」との連携に関する協定を締結する予定である。地域における幼児教育・保育、学校教育、療育等の一層の充実を図り、地域全体の福祉の増進と子供をまんなかに据えた社会の実現に向け取り組む。

都営水道への事業統合に関する市の方針について

質問 市民への説明責任と情報提供をどのように果たしていくのか。

市長 市民の皆様の御理解を得ながら事業統合に向けた協議を進める。



令和8年4月から土日・祝日、年末年始の運行を取り止めたコミュニティバス「はむらん」



《Q》フレッシュランド西多摩「よつ葉の湯」の活用を
《A》観光振興を通じた市の発展に繋がるよう取り組む



秋山 義徳 議員 (新国会)

羽村市の観光政策の活性化に向けたフレッシュランド西多摩「よつ葉の湯」との

連携について

質問 フレッシュランド西多摩「よつ葉の湯」のオープン

は、市をPRする上で絶好の機会であると考えられる。そこで、羽村市の発展のため、どのように連携し、活用していく考えか。

市長 この機会を好機と捉え、観光振興を通じた市の発展に繋がるよう、取り組んでいく考えである。具体的には、市公式サイト、SNSを活用した施設情報の発信のほか、羽村市観光協会と連携し、観光パンフレットへの掲載等、市内外へ



2月1日リニューアルオープンしたフレッシュランド西多摩「よつ葉の湯」

のPRを行っていく。更に、本施設を含めた観光ルートを整備や、市内の他の観光資源との連携等、波及効果のある取組についても、今後、検討を進めていく。

公共施設再配置について

考える

質問 第1期にあたる武蔵野小学校と松林小学校、羽村第二中学校と羽村第三中学校の統合について、い

つどどのように結論を出すのか。教育長 「公共施設再配置構想」の策定をもって実施を決定するものと捉えている。「公共施設再配置構想」策定後、それぞれの統合について、具体的な実施内容やスケジュール等を定めた「個別再配置計画」を策定していく。この4校については、「公共施設再配置構想」の第1期が終わる令和12年度頃までの統合を予定している。



《Q》防災訓練で得た知見や経験を冊子にする予定は
《A》知見等を踏まえ、災害時のマニュアル等を作成する



高田 和登 議員 (つながる力)

令和7年度東京都・羽村市・日の出町合同総合防災訓練について

質問 同様の大規模な防災訓練の実施は、しばらくな

いと思われる。今回の知見や経験を冊子にまとめる予定は。

市長 訓練で得た知見や気づきを踏まえ、災害時における業務別のマニュアルや手順書を作成する考えであり、今後の防災訓練でも活用する。また、東京都においても、実施報告書を取りまとめている。

質問 訓練が行われた宮の下運動公園への見学者の移動手段として、臨時巡回バスを2台にするなどの対策が必要だったのでは。



合同総合防災訓練のポスター

市長 バスの運行本数が足りなかったこと、また、バス停の案内が不足していたことにより、観覧に來られた方々には御不便をお掛けした。このことは東京都と情報共有した。

羽村中央駅(仮称)構想について

質問

羽村駅と小作駅は約2・4 km離れている。中間にJRの駅を設置しては。市長 新駅設置について検討する考えはない。

質問 公共施設再配置構想において、「縮充」というポジティブな発想を取り入れ、廃止した施設の跡地に、市民ニーズを満たした新しい施設を建設しては。

市長 基本的な方針を踏まえつつ、新たな施設を建設し集約していくことも一つの選択肢として検討する。また、跡地の民間による活用も検討する。

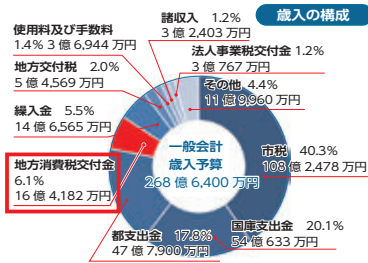


《Q》減税になる場合、どこに代替財源を求めるか

《A》国に代替となる恒久財源の確保を働きかける



馳平 耕三 議員 (令和かがやき)



都が国から交付された地方消費税は、2分の1に相当する額が地方消費税交付金として市区町村に交付されている

食料品の消費税が非課税と
質問 年収の壁の見直しや

7900万円の個人住民税
が減収となる見込みである。

年収の壁が160万円、178万円になる場合

のそれぞれの市の減収額は。

市長 160万では約400万円、178万では約8000円、食料品非課税

の場合は2億4000万円

程度と見込んでいます。

質問 年収の壁が160万円、178万円になる場合

のそれぞれの市の減収額は。

市長 160万では約400万円、178万では約8000円、食料品非課税

の場合は2億4000万円

程度と見込んでいます。

年収の壁、消費減税による減収の影響と対応は

質問 消費税の廃止や、食料品の消費税が非課税となった場合の市の減収額は。

市長 地方消費税交付金の減収想定額では、消費税廃止の場合は14億5350万8000円、食料品非課税の場合は2億4000万円程度と見込んでいます。

質問 年収の壁が160万円、178万円になる場合のそれぞれの市の減収額は。

市長 160万では約400万円、178万では約8000円、食料品非課税の場合は2億4000万円程度と見込んでいます。

■その他の質問
テレビはむらの見直しを／魅力ある近未来型市役所を作ろう

なった場合、市はどこに代替財源を求めるのか。また、歳入、歳出のバランスをどう確保する考えか。

市長 市税や地方消費税交付金は、市の歳入の根幹をなす重要な一般財源であり、様々な事業の実施に活用している貴重な財源である。これらの財源が失われると市の財政運営は極めて厳しい状況に直面する。

まずは、今後の国の動向を注視し、仮に減収となる制度改正がある場合は、国の責任で代替となる恒久財源を確保するよう東京都市長会などを通じ働きかける

その上で市に直接的な減収の影響が生じる場合、市民サービスの低下を極力招くことがないよう多角的な検討を重ね事務事業の見直しなどに取り組む。

市長 市税や地方消費税交付金は、市の歳入の根幹をなす重要な一般財源であり、様々な事業の実施に活用している貴重な財源である。これらの財源が失われると市の財政運営は極めて厳しい状況に直面する。

まずは、今後の国の動向を注視し、仮に減収となる制度改正がある場合は、国の責任で代替となる恒久財源を確保するよう東京都市長会などを通じ働きかける

その上で市に直接的な減収の影響が生じる場合、市民サービスの低下を極力招くことがないよう多角的な検討を重ね事務事業の見直しなどに取り組む。

市長 市税や地方消費税交付金は、市の歳入の根幹をなす重要な一般財源であり、様々な事業の実施に活用している貴重な財源である。これらの財源が失われると市の財政運営は極めて厳しい状況に直面する。

まずは、今後の国の動向を注視し、仮に減収となる制度改正がある場合は、国の責任で代替となる恒久財源を確保するよう東京都市長会などを通じ働きかける

その上で市に直接的な減収の影響が生じる場合、市民サービスの低下を極力招くことがないよう多角的な検討を重ね事務事業の見直しなどに取り組む。

市長 市税や地方消費税交付金は、市の歳入の根幹をなす重要な一般財源であり、様々な事業の実施に活用している貴重な財源である。これらの財源が失われると市の財政運営は極めて厳しい状況に直面する。

まずは、今後の国の動向を注視し、仮に減収となる制度改正がある場合は、国の責任で代替となる恒久財源を確保するよう東京都市長会などを通じ働きかける

その上で市に直接的な減収の影響が生じる場合、市民サービスの低下を極力招くことがないよう多角的な検討を重ね事務事業の見直しなどに取り組む。

市長 市税や地方消費税交付金は、市の歳入の根幹をなす重要な一般財源であり、様々な事業の実施に活用している貴重な財源である。これらの財源が失われると市の財政運営は極めて厳しい状況に直面する。

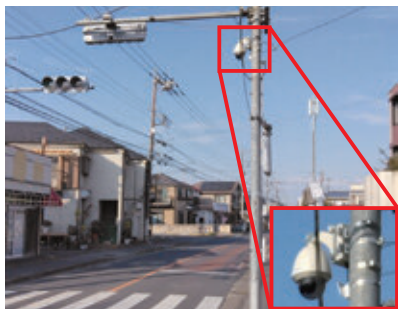


《Q》双葉町内に防犯カメラは設置されているか

《A》双葉町3丁目9番付近の交差点に設置



菅 勇真 議員 (双葉会)



双葉町の区域に設置されている防犯カメラ

市民の声について
質問 現在市内には何台の防犯カメラが設置されているのか。

市長 市では、犯罪の抑止等のため、街頭防犯カメラを設置しており、令和8年3月1日現在、羽村駅及び小作駅の周辺や公園などに41台、通学路に12台、計53台である。

質問 双葉町内に防犯カメラは設置されているのか。

市長 双葉町の区域には1台設置している。小中学校PTA連合会から、通学路の危険箇所として設置要望のあった双葉町3丁目9番付近の交差点に、令和7年12月に街頭防犯カメラを設

置した。

羽村市の教育について

質問 不登校の中学3年生及び保護者に対し、高校の情報、入試対策、面談等について、どのような取組を行っているのか。

教育長 不登校の状況にある生徒及び保護者は、進路選択について不安を抱えていることから、面談や家庭訪問を密に行い、対話を重ね、不安の解消と望ましい進路選択の実現に努めている。

近年、進路先の上級学校等が多様化するとともに、入学試験に関しても不登校生徒へ様々な配慮がなされるようになってきている。各中学校は、こうした情報を随時入手し、不登校生徒とその保護者に提供するとともに、入学試験に作文や面接が課される場合には個別指導を徹底するなど組織的な対応を行っている。

市長 市では、犯罪の抑止等のため、街頭防犯カメラを設置しており、令和8年3月1日現在、羽村駅及び小作駅の周辺や公園などに41台、通学路に12台、計53台である。

質問 双葉町内に防犯カメラは設置されているのか。

市長 双葉町の区域には1台設置している。小中学校PTA連合会から、通学路の危険箇所として設置要望のあった双葉町3丁目9番付近の交差点に、令和7年12月に街頭防犯カメラを設

置した。



《Q》お薬手帳に挟む、死生観を記載したカードの作成を
《A》※ ACP の普及啓発に有効な方法を検討する



林田 敦子 議員 (令和かがやき)

ACPについて

質問 救急搬送時や入院時に、本人の意思や緊急連絡先、延命治療の希望が分からず、医療現場が判断に苦慮している実態を市は認識しているか。

市長 救急搬送時や入院時に本人の意思や連絡先が分からず対応に苦慮する状況が一般的にあることは認識しているが、市として具体的な意見や要望等は受けていない。

質問 お薬手帳に本人の死生観などを記載する仕組みは有効と考える。福生市の簡易版エンディングノート「もしもカード」のような取組を実施する考えは。



福生市で配布している「もしもカード」

市長 今後、福生市の取組を含め、ACPの普及啓発の有効な方法について、医師会・歯科医師会・薬剤師会にも協力を求め、検討していく。

質問 独居高齢者や身寄りの少ない方、障害のある方などへのACPの周知をどのように進めるのか。

市長 今後もACPに関する普及啓発を継続するとともに、民生・児童委員などの地域の皆様との連携強化を図り、独居高齢者や身寄りの少ない方、障害のある方など、意思表示が特に重要な方々に、確実に情報が届くよう、取り組んでいく。

※ ACP：アドバンス・ケア・プランニングの略。人生の最終段階において本人の希望する医療や介護を受けられるよう、家族や医療・介護関係者と話し合いながら意思決定を支援する取組。



《Q》2048年度までかかる移転のペースとの認識は？
《A》計画と実施とで乖離が生じていると認識している



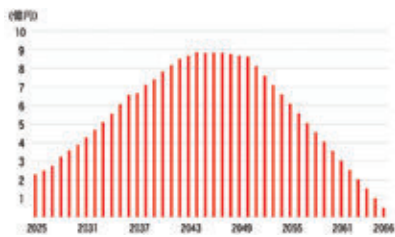
鈴木 拓也 議員 (日本共産党)

区画整理をこのまま続けるのと、借金まみれになるのでは？

質問 今のペースでは、総戸数970棟を移転するためには2048年度までかかるかと認識しているか。

市長 羽村駅西口地区は権利者が多く、移転協議に時間を要する傾向にあるため、計画と実施とで乖離が生じていると認識している。

質問 今後4年間、区画整理で毎年8億円の借金(事業債)をする予定となっている。仮にその後も同額の借金を続けた場合、2032年度は現在の約2倍、2043年度は現在の都市計画税収入と同額程度の返済



現在のペースで事業を進めた場合の年度毎の借金返済額

額になると認識しているか。
市長 不確定要素が多く、正確な今後の予想を示すことは困難。

質問 区画整理の事業費と借金返済を都市計画税で賄うようだが、税率を上げないと無理ではないのか。

市長 適切な税率の在り方は、これまで同様絶えず検証していく。

質問 エリア除外や整備手法的変更が必須ではないか。
市長 引き続き、現行の事業計画に基づく、土地区画整理事業により行っていく考えである。

児童館の中高生タイムを充実したものにしよう!

質問 各館、週に一回の実施では少なすぎるのでは。
市長 令和8年度は試行的に実施するものであり、限られた人員体制の中で着実に事業を開始する計画である。

■その他の質問
松林小学校・羽村第三中学校の再編計画はどうなる？



《Q》計画名を「ジェンダー平等推進計画」に変更しては
《A》男女共同参画推進会議の意見を聞いていく



門問 淑子 議員 (市民ネットワーク)

ジェンダー平等でいきいきとした羽村市に

質問 羽村市男女共同参画推進条例を改正し、多様な性の尊重、リプロダクティブ・ヘルス/ライツ（性と生殖に関する健康と権利）の尊重、パートナーシップの尊重を規定してはどうか。

市長 概念を踏まえ施策を進めている。新たな課題は、引き続き、男女共同参画基本計画に位置づけ対応する。

質問 男女共同参画基本計画の名称をジェンダー平等推進計画としてはどうか。

市長 男女共同参画推進会議の意見を聞いていく。

質問 ジェンダー平等の実現には、性別による無意識の思い込みの解消が不可欠



3月8日の国際女性デーに合わせ、イエローライトアップされた羽村駅東口

だが、市民への啓発は。

市長 「ジェンダーをこえて、ともに織りなすフォーラムinはむら」の開催や、広報はむらへのコラム等の掲載を行い、意識啓発に取り組んでいる。

質問 学校での取組は。

教育長 偏見や差別を許さない社会の担い手として育つよう、あらゆる場面を通して指導している。保健体育の実技の男女共習、中学校標準服での女子生徒のスクラックスの選択、委員会等で性差による役割や仕事で固定化されないような配慮、男女混合名簿、児童・生徒の呼称の「さん」付けなどの取組をしている。教職員には、定期的に校内研修を実施し、人権教育推進に係る資質・能力の向上を図っている。

その他の質問

■その他の質問
コミュニティバスはむらんの土日・祝日・年末年始の運行取り止めは突然すぎ



《Q》道路整備事業と区画整理の費用対効果の検証は？
《A》整備手法の変更は難しく、検証はしていない



山崎 陽一 議員 (世論)

区画整理撤回要求第75弾

質問 人口減少や財政悪化など市の現状は大きく変化したと認識しているか。

市長 社会経済情勢変化の影響を受けているが、整備の必要性は失われていない。

質問 都市計画道路整備と駅前交通機能の向上が事業の中心目的でよいか。

市長 総合的なまちづくりが目標。6か年の事業範囲の早期整備を目指している。

質問 道路整備事業と区画整理での面整備の費用対効果の比較検証はしたか。

市長 整備手法の変更は難しく、検証はしていない。

質問 既存市街地の取り壊し移転は権利者負担が大き

く、事業の遅れの要因であると認識しているか。

市長 権利者数が多く、移転協議に時間を要し事業進捗に影響があると認識。権利者に寄り添った丁寧な対応に努めていく。

質問 住民合意は不要、で始めた計画。移転の可否が権利者の意志であり「強制施行はしない」を確認する。

市長 直接施行は法律上可能だが義務ではない。協議移転を基本に対応する。

質問 実施計画2年で68棟が移転予定。現状は。

市長 令和6年度は18棟、7年度は24棟の見込み。移転協議の状況が事業進捗に大きく影響する。

質問 『広報はむら』に「土地区画整理事業ってナニ」を載せた。970棟の取り壊し移転など事業の仕組みはいつ掲載されるのか。

市長 約半年のシリーズ化とし、事業概要や減歩、清算金などの仕組みも掲載する。



羽村大橋からJR踏切までの都道3・4・12号線予定地。完成時期は不明。

《Q》市民の移動手段に民間事業者送迎バスの活用を

《A》事業者等に対し聞き取り調査を行う



池澤 敦 議員 (新政会)

持続可能な公共交通の確保と広域連携について

質問 民間事業者の送迎バスが駅で数多く運行している。事業者と共働して市民の移動手段として活用しては。

市長 自治体と協定を締結した企業等の送迎バス等に住民が乗車できるケースがあるが、様々な課題が指摘されている。他自治体の取組の調査・研究を進めるとともに、羽村駅や小作駅を利用して事業者等に対し、送迎バスに地域住民を乗車させることについて、聞き取り調査を行っていく。

て検討する考えは。

市長 将来に向け、自動運転バスの導入も視野に入れる必要があるものと捉えている。

質問 近隣市町と連携し、広域的な公共交通を検討していく考えは。

市長 隣接する自治体相互の住民の利便性向上の観点からも検討する意義がある。隣接する自治体と情報共有を図り、市域外の新たな運行ルートの設定やバス停を共有することによる乗り継ぎ等についても調査・研究に取り組んでいく。

質問 コミュニティバス「はむらん」の土日・祝日等の運行取り止めによるフレッシュランド西多摩「よつ葉の湯」利用者の移動手段をどうサポートするのか。
市長 デマンド型交通等、様々な交通手段の有効性や必要性について調査・研究する。



コミュニティバス「はむらん」
(市公式サイトより)



会派名簿

新政会

さくらざわ 櫻沢 裕人
のざき 野崎 和也
とみまつ 富松 崇
いげざわ 池澤 敦
あきやま 秋山 義徳

公明党

かねこ 金子ひとみ
なかにま 中嶋 勝
とみなが 富永 訓正
いし 石居 尚郎

令和かがやき

はやしだ 林田 敦子
はせひら 馳平 耕三

市民ネットワーク

もんま 門間 淑子
ひでこ

世論

やまざき 山崎 陽一
よういち

双葉会

かん 菅 勇真
ゆうしん

羽村市議会都民ファーストの会

はまなか 濱中 俊男
としお

つながる力

たか 高田 和登
かずと

日本共産党

はまなか 濱中 順
すずき 鈴木 拓也
たくや

◆会派とは、政治上の主義や政策が同じ議員の集まりで、議会活動を行う上での基礎となります。

議会活動報告

市議会議員は、定例会や臨時会のほかにも、各々が所属する委員会や一部事務組合等に関係する会議や視察、研修などにも出席しています。

令和8年2月1日～令和8年4月30日の主な活動

2月

- 2日 ■ 第1回羽村市議会臨時会
- 3日 ■ 令和8年第1回羽村・瑞穂地区学校給食組合定例会
- 4日 ■ 文教厚生委員会調査研究活動
(松林小学校視察)
■ 環境まちづくり委員会調査研究活動
(羽村市農業委員会委員との懇談会)
- 6日 ■ 第2回議員全員協議会
■ 東京都市議会議長会議員研修
- 9日 ■ 全国市議会議長会基地協議会第114回理事会・第89回総会・意見交換会
- 10日 ■ 横田基地周辺5市1町議会議長会基地対策情報交換会
- 12日 ■ 文教厚生委員会調査研究活動
(武蔵野小学校視察)
■ 西多摩地域広域行政圏協議会審議会
- 13日 ■ 東京都市議会議長会定例総会
■ 令和8年東京都市町村議会議員公務災害補償等組合議会定例会
- 17日 ■ 令和8年第1回西多摩衛生組合定例会
- 18日 ■ 令和8年第1回青梅、羽村地区工業用水道企業団議会定例会
■ 令和8年第1回瑞穂斎場組合議会定例会
- 19日 ■ 令和8年第1回東京たま広域資源循環組合議会ブロック代表者会議・定例会
- 20日 ■ 第2回議会運営委員会
■ 令和8年第1回福生病院企業団議会定例会
- 24日 ■ 監査委員協議会
- 27日 ■ 第1回公共施設再配置調査特別委員会
■ 文教厚生委員会市民インタビュー
(羽村市更生保護女性会)
- 5日 ■ 第1回羽村市議会定例会(3日目)
- 9日 ■ 一般会計等予算審査特別委員会(補正予算)
■ 第2回公共施設再配置調査特別委員会
■ 第3回議会運営委員会
- 10日 ■ 第4回議会運営委員会
■ 第1回羽村市議会定例会(4日目)
- 11日 ■ 第1回環境まちづくり委員会
■ 第1回総務委員会
- 12日 ■ 第2回文教厚生委員会
- 16日～18日 ■ 一般会計等予算審査特別委員会(当初予算)
- 19日 ■ 令和7年度第2回羽村市土地開発公社評議員会
- 23日 ■ 第5回議会運営委員会
■ 第1回基地対策特別委員会
■ 第2回広報委員会
- 26日 ■ 第1回羽村市議会定例会(最終日)
■ 第6回議会運営委員会
■ 第3回議員全員協議会
- 27日 ■ 監査委員協議会
- 29日 ■ 羽村市議会タウンミーティング
「みんなで考えよう! はむらのミライ2026」

4月

- 7日 ■ 第3回広報委員会
- 8日 ■ 第2回基地対策特別委員会
- 21日 ■ 東京都市議会議長会臨時総会
- 23日 ■ 第1回多摩都市モノレール建設促進及び公共交通対策特別委員会
■ 環境まちづくり委員会市民インタビュー
(羽村市農業団体協議会)
■ 第92回関東市議会議長会定期総会
- 28日 ■ 監査委員協議会
- 30日 ■ 基地対策特別委員会行政視察(横田基地)

3月

- 3日 ■ 第1回羽村市議会定例会(初日)
- 4日 ■ 第1回羽村市議会定例会(2日目)

しぎかいカレンダー

●第2回定例会(6月)の予定●

日	月	火	水	木	金	土
				5/21 陳情メ	22	23
24	25 議運	26	27	28	29	30
31	6/1	2 本会議	3 本会議	4 本会議	5 予特 (補正)	6
7	8	9 本会議	10	11 常任委	12 常任委	13
14	15	16 議運	17	18	19	20
21	22	23 本会議				

- 陳情メ…請願・陳情の6月定例会審議予定分の締切
 - 議運…議会運営委員会
 - 常任委…常任委員会(総務、環境まちづくり、文教厚生)
 - 予特(補正)
…一般会計等予算審査特別委員会(令和8年度補正予算)
- ※会議の予定は変更になる場合があります。
詳細は議会事務局までお問合せください。

議会を見よう！知ろう！

～次の定例会は6月～

以下の方法で議会をご覧いただけます。

- 1 議場で傍聴 ライブで！**
当日、市役所4階の議会事務局にお越しください。
- 2 ケーブルテレビで生中継**
多摩ケーブルネットワーク(TCN)で、本会議の様子を生中継でご覧になれます。放送日は横のカレンダーをご参照ください。
- 3 インターネットで録画中継**
開催日の3日後(土・日曜日、祝日を除く)から、インターネットで録画中継を見ることができます。
- 4 会議録で読む**
会議終了後2か月程度で会議録がご覧いただけます。冊子または、羽村市公式サイトから見ることができます。



羽村市公式サイト

<https://www.city.hamura.tokyo.jp/>

羽村市議会 検索



編集後記

3月定例会は、令和8年度予算を審議する一年で最も重要な議会の一つです。市民生活に直結する事業や施策がどのように形づくられていくのか、議会として丁寧に議論を重ねました。市民の皆さまが幸せを実感できるように、財政の健全化に向けた取組を着実に進めつつ、厳しい財政状況の中でも限られた財源を重点的かつ効率的に配分できるよう、それぞれの議員が多角的な視点から質疑を行いました。

本号「しぎかいのトビラ」では、その内容をできる限り分かりやすくお伝えしています。これからも、市政や議会への理解が深まり、より分かりやすく信頼される紙面づくりを目指してまいります。
(富松)

【広報委員会委員】

鈴木拓也(委員長)
山崎陽一(副委員長)
林田敦子 櫻沢裕人
金子ひとみ 菅勇真
秋山義徳 富松崇
中嶋勝

発行/羽村市議会 編集/広報委員会

〒205-8601 東京都羽村市緑ヶ丘5-2-1 Fax 042(555)0889
Tel 042(555)1111(内線412~414)



「しぎかいのトビラ」は、再生紙を使用しています。